

21世紀の多様な森林づくり

森林環境創造事業

三重県では、森林を「生産林」と「環境林」に分け、森林の持つさまざまな働きにあった森林管理を進めています。

生産林



間伐・枝打ち（木を抜き切り、節のない木をつくります）



植林（木を植えます）



間伐・枝打ち後の森林

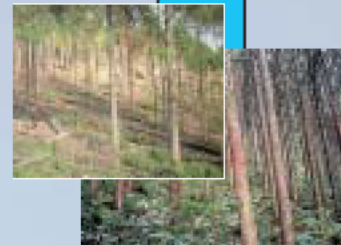


伐採（木を伐り運び出します）

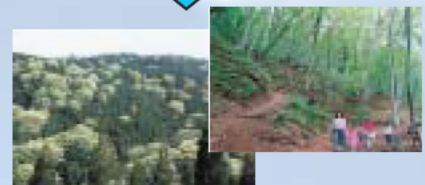
環境林



森林内に光が入らないため、下草も生育せず、表土も流亡します。



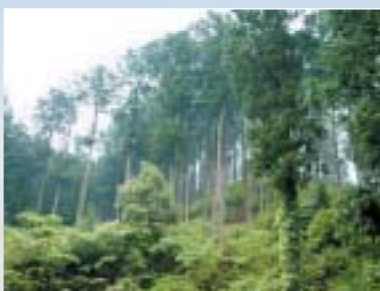
大胆に木を切り抜き、森林内に光を入れることで、広葉樹や下草が生育します。



水源かん養・二酸化炭素吸収・保健などの働きを持つ森林に生まれ変わります。

FSC 森林認証

三重県では県内各地に環境に配慮した森林を創出することを目指し、平成13年度から認証取得の支援をしています。



FSC 認証森林（度会郡大宮町）

FSCは世界の森林を対象に環境保全の観点から見て適切で、社会的な利益にかなない、経済的にも継続可能な森林管理がなされている森林を認証します。

認証された森林から産出された木材や木材製品にFSC独自のロゴマークを付け、幅広く流通させ、森林所有者の支援、世界の森林保全を図ることを目的としています。



FSC 認証森林（遠景）（度会郡大宮町）